

# ねぎ栽培だより 令和7年6月2日 第3号

～さくらんぼの収穫が本格化する前に  
圃場を確認しましょう！～

## 【管理目標】

### ① 1回目の削り込み

定植から1ヶ月を過ぎた圃場では、葉鞘部の太さを確認しましょう。

### ② 虫害対策(ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ)

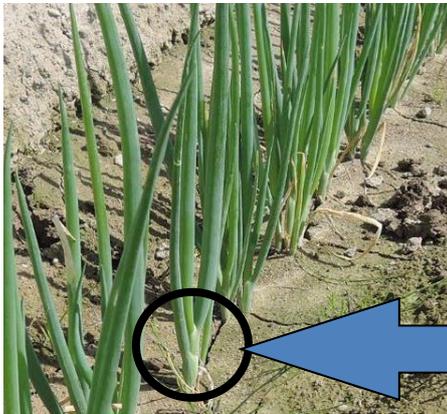
生育初期に寄生されると被害が大きくなるため、必ず粒剤処理をおこなきましょう。

### ③ 除草

中耕を兼ねて行うか、除草剤の散布を行いましょう。

## 1 削り込みについて

- ・ 1回目の削り込み：葉鞘部の太さが7mmになった頃（定植後約35日）
- ・ 2回目の削り込み：葉鞘部の太さが10～11mm（えんぴつの太さ）になった頃（定植後約50日）



☆葉身に土がかからないように覆土深を約2cm追加する。  
（1回目は畝の肩を削り落とす。）

生育が停滞するので新葉の  
出てくる部分は埋めない！

## 2 害虫対策

農薬名	適用害虫	使用量 希釈倍数	使用時期 使用方法	使用 回数	IRAC コード
ベストガード粒剤	ネギアザミウマ ネギハモグリバエ	6 kg/10a	収穫前日まで 株元処理	3回 以内	4A
ダントツ粒剤	ネギアザミウマ ネギハモグリバエ	6 kg/10a	収穫3日前まで 株元散布	4回 以内	4A

6月頃からネギアザミウマ・ネギハモグリバエの発生が多くなってきます。  
粒剤はすぐに殺虫効果はでないため、発生が多い場合は他の殺虫剤を散布！！

JA さがえ西村山 営農指導課(86-8184)